

4衛生費

1保健衛生費

4環境衛生費

4鳥獣保護管理対策事業

鳥獣被害対策専門員について

1. 鳥獣被害対策専門員設置の経緯

現在、イノシシ対策については、葉山町鳥獣被害対策実施隊を中心に捕獲、緩衝帯の整備、侵入防止柵の設置の3本柱で実施しています。

近年、生息数が著しく増加しており、捕獲頭数も昨年を大幅に上回る見込みとなっております。また、葉山町鳥獣被害対策実施隊員の発足から約10年が経過し、高齢化による担い手不足が課題となっております。

そこで、令和7年度より民間事業者への委託による捕獲も導入するなど、新たな方策を模索しながら実施しているところですが、今後のイノシシ対策の方向性を検討する上で、現場の状況を把握することが重要であること及び葉山町鳥獣被害対策実施隊から専門員の設置について要望が出され、捕獲活動に興味を持つ若い世代の育成が求められていることから、町に専門員を設置し、現場の対応とともに効果的な対策について検討するものです。

2. 専門員の業務内容

- ・イノシシ罠の見回り、捕獲時等の現場における指揮・監督
- ・鳥獣被害対策実施隊や委託事業者との情報共有連携
- ・その他鳥獣対策の現場対応等

3. 勤務時間

週当たり 5時間/日 × 5日間

計 1,300時間

4. 勤務場所

環境課